



多田 陽平 会員

旭川支部

信用こそが 幸福への最大の近道!

今回は、昨年入会され、共済制度等推進委員を務められている多田陽平会員にお話を伺いました。

今までの経緯

平成元年に、多田豊税理士の次男として旭川において生を受けました。平成19年に旭川西高校を卒業し、東洋大学卒業後に一念発起し公認会計士資格を取得するためTAC水道橋校に入校、平成24年11月に無事合格しました。

父親が税理士として事務所経営をしておりましたので、将来は承継するつもりでしたが、平成25年1月に父親が他界、すぐには承継できないため、あずさ監査法人に勤務し、平成29年4月に税理士登録をいたしました。

現在は、11名の職員と中小企業の発展に寄与するため、業務を遂行しております。



経営理念・経営方針

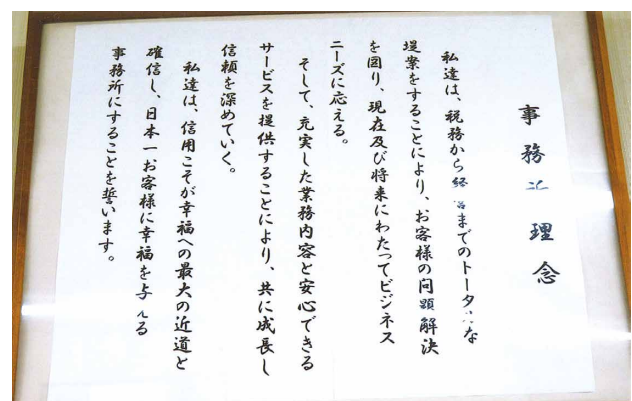
多田会計では、毎朝8時45分からの朝礼の前に全員で清掃し、朝礼では事務所理念を唱和し、職員の当番制でThinking Ruleを読み上げた後1分間スピーチを行い業務に入ります。

〈事務所理念〉

私達は、税務から経営までのトータルな提案をすることにより、お客様の問題解決を図り、現在及び将来にわたってビジネスニーズに応える。

そして、充実した業務内容と安心できるサービスを提供することにより、共に成長し信頼を深めていく。

私達は、信用こそが幸福への最大の近道と確信し、日本一お客様に幸福を与える事務所にすることを誓います。



多田会計では、理念のとおり、顧問先ヘトータルでのサービスをモットーとしています。社会保険労務士資格を持っている職員にはその業務のスペシャリストに、登記等の業務については司法書士と業務提携するなど、ワンストップサービスができるような体制を執っています。

また、多田会員が承継してからは、職員からの反発もありましたが、事務所内IT化を進め、本年1月からOMSを導入しスケジューラー・日報のペーパーレス化、TKCチャットも利用しております。

TKCとの関わり

TKC会員となったのは、生前父親がTKC会員だったことでもあります。TKC支部会員から入会を促されたためでした。当初はBASTの活用のみでしたが、種々のセミナーに参加させていただき、OMSの利便性・業務処理簿の連動等々、システムの素晴らしさを教えられ、本年1月にシステムを導入しました。

入会早々、全国会のシステム委員会に参加させていただき、北海道会の共済制度等推進委員を務めさせていただいております。

今後は、TKC全国会の活動を熟知し、会務の

お手伝いができますよう頑張る所存です。

また、事務所見学会を迎えられるような事務所作りに努めたいと思っています。

プライベート

多田会員は29歳独身であるため、日頃職員との飲コミュニケーションを心掛けております。お酒は結構いける口で、休日などはお洒落にカフェで勉強をし、旭川だけでなく札幌までも街コンなどの婚活に励んでおられるようです。

健康にも気をつけられていて、週2~3回程ジムにも通ったりしているようです。

趣味はレゴブロックをすることで、80cmのアポロを作ったり、自由の女神を作ったりしてFacebookにアップしているようです。

今度、色々なレゴブロックを見せてください。



取材を終えて

多田会員は私の長男と高校の同級生ですが、29歳で事務所経営をされる素晴らしい会員です。是非、独身女性の会員・職員の方、お会いしてみませんか？

(旭川支部 舟橋 馨)